

第48回 館林市産業祭 商工コーナー出品参加者募集

◇会期 11月17日（日）9:00～14:30
 ◇会場 つつじが岡公園大芝生広場
 ◇出品料 登録料 12,000円
 1テント13,000円(机4、イス6)
 1/2テント6,500円(机2、イス3)
 ※1テント使用の場合は25,000円。
 1/2テント使用の場合は18,500円
 (電気使用量は別途3,000円)
 ◇搬入 11月17日（日）6:00～8:30
 ◇搬出 11月17日（日）14:30～
 ◇申込期限 9月24日（火）



▲館林市産業祭の様子（令和5年度）

お申込み・お問合せ：館林商工会議所（☎0276-74-5121）

夏の風物詩『たてばやし七夕まつり』 荒天で5時までの開催に

たてばやし七夕まつりが8月7日（水）、本町通りを歩行者天国として開催された。午後3時30分の祭り開始時には晴天に恵まれ多くの来場者が見込まれたが、午後5時頃、天候が急変。協議の結果、以降のまつりの中止を決定。午後7時交通規制が解除された。本年は開催時間が1時半程度であったため来場者数は約8千人となった。

たてばやし七夕まつりは、会場に面する本町一丁目商店街・谷越商店街・下町通り商店街（振）に駅前通り商店街（振）・かごめ通り商店街を含めた5商店街のほか、商工会議所青年部・館林青年会議所・まちづくりを考える研究グループ・関係官庁により実行委員会が組織される。

飾りには、館林郵便局前交差点～新宿交差点までの区間に、企業スポンサーによる協賛竹飾り7本を含む20本（吹流し約50基）を飾ったほか、市内の保育園・幼稚園・こども園

の参加による「ぼくとわたしの七夕吹流し飾り」も設置し、合計で約70基の飾りで七夕の雰囲気を盛り上げた。また、アサヒ飲料㈱による大型の企業飾りも谷越商店連盟内に飾られ、来場者を楽しませた。



▲会場での生中継に出演する正田会頭

夏限定！迫力のクルーズ体験

8/1 花バス遊覧船・昼食会 開催

8月1日（木）、当所食品観光部会の主催による『花バス遊覧船・昼食会』が、つつじが岡公園内の遊覧船および里沼リゾート Hotel KOMORINU にて開催され、部会員など37名が参加した。

日本でも他に体験出来る場所がない貴重なイベントである、ハスの葉を船で切り開きながらピンクのハスの花を水面から見る「花バス遊覧船」を会員の皆様に周知しつつ、共に楽しみたいとの企画で募集を行った。

午前11時、つつじが岡公園遊覧船乗り場にて乗船。毛塚部会長、城沼観光㈱社長でもある谷田川副会頭、正田会頭、多田市長より挨拶の後、出発。船長の説明を聞きながら森のようなハスの葉の中に船を乗り入れ、美しい蓮の花を愛でたのち11時45分、乗船場に帰着。

その後、里沼リゾート Hotel KOMORINU に移動し昼食会と

なった。参加者たちは、多田市長による蓮の実の栽培方法等の説明を受けながら、花バスまつり期間限定メニュー「花バス御膳」を楽しんでいた。



▲花バス遊覧船を体験する参加者たち